

# ＋「赤十字救急法講習会」＋

12月10日(木)13:30～15:30(2時間)、「赤十字救急法講習会」をセミナーハウスで行いました。講師に広島国際大学 医療経営学部 医療経営学科 井山 慶信 先生をお招きして、心肺蘇生・AEDの実技講習を実施しました。



心肺蘇生では、周囲の確認や呼吸の確認など様々なことを確認しなければなりません。生徒は、初めての心肺蘇生に戸惑っていましたが、次第に、確認も心肺蘇生もスムーズにできるようになりました。心肺蘇生を行うのは、思ったよりも体力が必要で、きつい表情を浮かべている生徒もいましたが、一生懸命取り組んでいました。また、AEDは機械からの指示があり、はじめから適切に処置が行えていました。

実技講習を受けている生徒は、終始真剣な面持ちで取り組んでおり、参加者全員が心肺蘇生とAEDの使い方をマスターしていました。実際に人が倒れている現場に遭遇したとしても、適切な処置をしていくと思います。



井山先生は、最後にこのようなお話をしてくださいました。

「倒れている人を助けることは、ものすごく勇気が必要です。大人が助けてくれよと思うかもしれませんが、人を助けることに大人も高校生も子どもも関係ありません。ひとりひとりが、自分が助けるという気持ちを持ちましょう。」

「もしも、倒れている人が亡くなってしまったとき、誰かが助けてくれたという事実だけで、遺族の方は心が救われるらしいです。倒れている人がいたら、勇気を出して助けましょう。」

生徒は、積極的に講習を受け、真剣に先生のお話を聴いていました。とても充実した講習会になりました。井山先生、ありがとうございました。

